



Weekly Bulletin

The Magic of Rotary
ロータリーのマジック

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/川辺 哲 ●副会長/児玉 俊明 ●幹事/横山 泰久 ●副幹事/川崎 裕司

2024-2025 11月25日 ☀ 第3721回例会 会員卓話「いま知ってほしい乳がんのこと」



●ロータリーソング●



ソングリーダー
宮部 理香君

●ゲスト紹介●

米山奨学生 ソマリン ゼヤドさん

●会長挨拶●

会長 川辺 哲 君

本日は、私が関わっている仕事の一つである「静岡の中心市街地のまちづくり活動」に関する体験談をお話します。実は、1ヵ月ほど前に群馬県の前橋と高崎に行きました。目的は、前橋と高崎の両都心と三角形でほぼ等距離にある「前橋みなみモール」というパワーセンター（巨大な郊外型ショッピング・モール）を視察する

ためです。ちなみに、前橋も高崎も、中心市街地の商店街はほぼ死滅状態です。ご存じの方もいると思いますが、東名高速の日本平スマート・インターを降りた大谷・宮川地区の市街化調整区域に、静岡市が区画整理事業を行って、地元的地権者の組合がそこに大型商業施設を誘致しようという計画が持ち上がったため、先行事例を見る必要があります、それに近い条件を持つ「前橋みなみモール」を視察したのです。この話は、中身を話し始めると生臭い話になってしまうので避けます。今回お話しするのは、本件と同時併行で、静岡市の都市計画課が、静岡の中心部の商業地域の整備を進めようという話です。先週土曜日に、都市計画部景観まちづくり課が主宰する「これから、静岡の都心をどのように整備していくべきか」を話し合うワークショップに出席しました。発言者は、都市計画を勉強中の学生、まちづくりに関する仕事をしている設計事務所、不動産屋、関連する商店街の幹部等です。ご存じのように、静岡市の中心市街地(呉服町通り、青葉公園通り、七間町通り)は、東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、福岡等の大都市を除く、中規模の都市の商店街が軒並み壊滅状態になりつつある中で、比較的賑わい感が保たれている稀有な商業エリアであります。理由は様々ありますが、それでも我々商店街の人間の視点で見ると、衰退が進行する危機感に満ちています。そのような中で、これから静岡で生活しようとしている若者の意見を聞いてまちづくりの参考にしようというのは、貴重な体験であります。しかしながら、そこで話された課題(例:地震対策、建物の建替、空店舗の対策、後継者問題、自転車&自動車対策、青葉通り公園の整備等)は、私共にとっては、20~30

年前から抱えている問題ばかりでした。舞台裏を明かすと、若い人達にとっては、初めて共有する課題なのですが、商店街の当事者にとっては言い尽くされた課題ばかりなのです。更に問題なのは、このプロジェクトを担当している市役所の担当者の方々は、市庁内の様々なセクションを3年間隔位の異動を繰り返して着任の方が多く、更に、このプロジェクトを推進する東京のコンサルタントたるや、まだ1~2年しか静岡市を体験していない未経験者、そのような人達の集まりなのです。つまり、ある種の逆転現象みたいなものが起きてしまっているのです。会議が終わって、街へ出ると、若い人達、家族連れ、高齢者夫婦等が、のんびりと街歩きを楽しんでおります。我々は、それを背中に感じつつ、世の中の大変化や、様々な政治問題に翻弄されて、まちづくりは少しずつしか進まず、変化に追い越され置いてきぼりを喰うかもしれない不安感の中で、日々を過ごしているのだということをご理解頂ければ幸いです。グチっぼくなってしまったので、ここで話題を変え、音楽の紹介に移ります。いよいよクリスマスシーズンに入りましたので、本日は、クリスマスにちなんだアメリカンポップスをお聴きいただきたいと思います。



- シンガース・アンリミテッド クリスマス
- ダイアナクラール クリスマス・ソングス
- カーペンターズ クリスマス・ポートレイト
- フィル・スペクター クリスマス・ギフト・フォー・ユー
- マンハッタントランスファー アカペラ・クリスマス
- マライア・キャリー メリー・クリスマス皆様、良いクリスマスを！

●委員会報告●

親睦委員会 原田 兆啓君



クリスマス家族例会のご案内を致します。開催日は12月16日(月)午後6時~8時。今年のロータリーのキーワードは、マジックということで、ヤマハグラビノーバデモンストレータ、日下さまの演奏や文学系マジシャン、蓬生さまのマジックといった内容となっています。締め切りは12月12日です。

一人でも多くの会員さま、ご家族の皆さまのご参加をお待ちしております。

●幹事報告●

次週、年次総会があります。皆さまに議題も行ってありますので是非出席をお願いします。

●おめでとう●

【誕生祝い】

●●月●●日 北村 正樹さん

【結婚記念日】

●●月●●日 北澤哲也さん・宏美さん

●●月●●日 福地益人さん・通さん

●●月●●日 稲葉 豊さん・富士子さん

●●月●●日 藤田佳久さん・藍さん

●●月●●日 歌川鉄夫さん・多恵さん

●スマイル●

瀧上 恵美子さん

先月には父 山元 雍久の通夜告別式に、お忙しい中多くの皆様に心温まるお見送りを頂きありがとうございました。厚くお礼申し上げます。父は静岡ロータリークラブに●●年間在籍させていただきました。先日、実家の整理の為父のクローゼットを開けたところ全てのジャケットにロータリーバッジが付いていました。もちろん遺影の写真にも付いていましたし、火葬もバッチと共にしていただきました。父は静岡ロータリーを愛しロータリアンとして誇りを持っていたんだと改めて感じられました。ここに、会員として共に過ごさせていただいた皆様に心より感謝申し上げます。大変お世話になりました。

北澤 哲也さん

先週、結婚記念日のお花をいただきました。結婚●●年目を迎え、奥さんと家族を第一と考え、これからも活動していきます。お花をいただきありがとうございました。

福地 益人さん

●●月●●日は●●回目の結婚記念日となりました。いつものお祝いの花束をありがとう。

松崎 至宏さん

昨日は結婚記念日のきれいなお花をお送りいただき有難うございました。●●周年を迎えまし

た。二人共まあまあ元気に過ごしていることを感謝します。

歌川 鉄夫さん

結婚記念日のお祝い、ありがとうございました。お花を見ると妻の機嫌が良くなります。

藤田 佳久さん

結婚記念日のお花をありがとうございました。毎年、お花をいただく度に結婚何周年か数えては妻と「あっという間だね」と話している気がします。今年も楽しい1年にしたいと思います。

柳田 一男さん

●●月●●日、●●回目の結婚記念日を迎え、綺麗なお花を頂き、ありがとうございました。これからも、日々、感謝の気持ちを忘れずに、明るく、元気に過ごして行きたいと思っております。

坂上 康さん

会場監督の坂上です。先週は休んでしまい申し訳ありません。席次を変えましたがどの様な席決めにしたでしょうか？判ったテーブルの方はスマイルにて解答下さい。

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数*)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
11/25	109名(109名)	70名	39名	64.22%

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

●BOX 寄付金●

社会奉仕ボックス12,600円

●会員卓話●

医療法人社団 東泉クリニック

院長 宮部 理香さん

「いま知ってほしい乳がんのこと」

乳がんの状況

- ・日本人女性の罹患者は年々増えていて、年間9万人が罹患。9人に1人が罹患する状況。
- ・日本は若い人の罹患が多くピークが40代後半。1985年と比べると、40歳以上の全年齢層で罹患数は約2倍に増えている。
- ・女性のがんの中で最も罹患数が多いのも乳がん。ただし死亡数は4位となる。罹る人は多いが死亡する人は比較的少ないがんである。これは乳がんの治療が近年進歩してきていることにもよる。

乳がんの治療

- ・乳がんの治療は、手術、放射線照射、薬物治療を組み合わせた集学的治療を行う。その中で最近は特に薬物治療が要となってきている。がん細胞の遺伝子分析や遺伝子変異や、分子プロファイル解析が進んだため、数多くの治療薬が開発され、患者さん個々の病状に応じて必要な薬剤を選択していく、治療の個別化（オーダーメイド治療）が飛躍的に進歩している。

癌遺伝子、癌抑制遺伝子について

- ・我々が正常に持っている遺伝子の機能が増えすぎてしまったり、機能が失われてしまったりすることでがんが発生するという事が

分かっている

- ・これを大きく癌遺伝子、癌抑制遺伝子に分けることができる。
- ・癌遺伝子は、過剰に増えてしまう、あるいは突然変異が起こることで、細胞を癌化させるもの。
- ・一方、癌抑制遺伝子は、通常は抑制すべき方向に働く機能が失活し細胞を癌化させるもの。
- ・ここでは、わたくしが医師になってから、乳がんの領域で遺伝子の解析、その治療法が飛躍的に進んだ、癌遺伝子のHER2（ハーサー）という物質と、癌抑制遺伝子、BRCA1／2という遺伝子について紹介する。

HER2陽性乳癌に対する分子標的薬の登場

HER2（ハーサー）は、細胞の増殖・分化などの調節に関与している。それが何らかの理由で遺伝子の増幅、要するに増えすぎてしまうと、このアクセル踏みっぱなしの状況が起こると、細胞の増殖・分化の制御ができなくなり悪性化すると言われている。これは後天的に獲得する変異で、生まれてからのいろいろな環境の因子などによって遺伝子が傷つくことによって起こる体細胞変異である。HER2が多い乳がんは、抗癌剤に抵抗性で予後不良といわれていたが、HER2を特異的に攻撃する「分子標的薬」が登場したことによりその予後が劇的に改善した。「分子標的薬」の開発は1970年代ごろから活発になり1998年FDAで認可。日本では2001年承認。現在は周術期（術前後）治療で使用可能となりHER2陽性乳癌の予後が劇的に改善された。2024年現在、使用可能なH

ER2蛋白に対する分子標的薬が数多く商品化されている。

BRCA遺伝子検査の保険適応

2013年5月、女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが、New York Timesに寄稿し、BRCA1変異があり、乳癌予防のため両側乳房を切除する手術を受けたことを公表した。「乳がんになる可能性の確率が87%」だと診断されたことを受けたもの。この告白は、ジ・アンジェリーナ・エフェクトと呼ばれ世界の遺伝子診療を大きく動かした。その彼女が持っていたBRCAという遺伝子について説明します。

BRCA1／2という遺伝子は、誰もが持っている遺伝子で、本来、これらの遺伝子は細胞に含まれる遺伝子が傷ついた時、正常に修復する働きがある。しかし、この「BRCA1遺伝子」あるいは「BRCA2遺伝子」に生まれつき変異があり（これは生殖細胞変異、後天的に獲得する変異となる）、本来の機能が失われると乳がんや卵巣がんなどにかかりやすいといわれている。これらの遺伝子のどちらかに病的変異がある場合、「遺伝性乳がん卵巣がん症候群（Hereditary Breast and Ovarian Cancer, HBOC）」と診断される。この遺伝子は常染色体優性遺伝で、2分の1の確率で次の世代に受け継がれる。そのため生涯に乳がんにかかる確率は、一般の方が7%なのに対し、HBOCの方は41%～90%、実に一般の方の6～12倍となる。そのため日本でも、2020年4月よりBRCA1／2遺伝子検査が保険適応になった。更に、2020年4月よりBRCA陽性の場合、予防的切除も保険適応になった。

例えば右側に乳がんの診断がついた方は、左側は何も病気が無くても予防的に取ることが保険で出来るようになった。日本で初めて予防的な臓器切除が保険適用になった、画期的なもの。

乳がん検査受診の重要性

乳がんの死亡率のグラフを見ると、他の先進国は2000年を境に右下に傾いているのに対し、日本では上昇の一途をたどっている。これは、日本の乳がん検査の受診率に問題があり、欧米に比べ検診受診率がかなり低い状況にあるから。日本ではがん検診は任意であり、義務化されていない。また特定検診は受けても、がん検診はオプションになっているため受診率が低い。なぜ受診しないのか聞いてみると「マンモグラフィー検診は痛いから嫌だ」、「怖い」といった理由で検診を受けていない。この検診受診率を如何に上げていくかというのが長年の課題になっている。正しく知ることによってヘルスリテラシーを高めて、正しく恐れることができれば検診に行こうという動機付けになる。日本の女性が一番多くかかるがんは乳がんですが、乳がんは早く見つければ、治せる病気。そのために「ピンクリボン運動」という世界規模の運動で乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の受診を推進することを目的として行われる世界規模の啓発運動が行われている。

乳がんの検診は、全年代の方が行けるわけではない。まず40歳代からの方は、マンモグラフィー検診を受けましょう。これは公費で受けられます。2年に1回、継続して受けましょう。続けることが大事です。高齢者もお元気なうちは検診を続けましょう。今は、検

診受診の年齢上限はありません。20歳代の方は、自分の乳房の正常な状態を知ることが大事。生理周期による乳腺の変化を知ることが第一歩。若い方は、マンモグラフィーは被ばくの検査なので、マンモグラフィー検査は受けないでいただきたい。被ばくは癌化のリスクもあります。30歳代の方は、乳癌家族歴がある人は検診に行ってください。30代前半は超音波検診がベターです。乳腺は自分で触って確かめることの出来る唯一の臓器。触って確かめる。これを「ブレストアウェアネス」といって、乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房を意識した生活をおくりましょうという事が最近盛んに言われています。医師が数年ごとに行う触診診療より患者さん自身が日々行う「ブレストアウェアネス」の方ががんの発見に大事だと言われています。大事なお家族、大事なお友人、社員さん含めて、乳がん検診の啓蒙、受診率向上に皆様のご協力をお願い致します